

# 「ローカルハンター長谷川、 ベトナムの魅力に迫る」

Kyodo Sojitz Feed Co., Ltd.  
長谷川 朝飛



飼料輸出入協議会の皆様、ご無沙汰しております。双日の長谷川でございます。

2023年6月よりベトナムにて駐在開始、2025年11月末まで製粉会社 Interflour Vietnam にて勤務致しました。12月1日付でベトナム国内での異動があり、現在は配合飼料製造会社 Kyodo Sojitz Feed に勤務しております。

## 1. 旅先としてのベトナム

私のいるベトナム南部（ホーチミン）はほぼ常夏です。現地の方は “We have 2 seasons in Ho Chi Minh. Hot season, and very hot season.” と表現されます。

2025年のお盆休み人気海外旅行先ランキング

（Booking.com 調べ）において、ホーチミン市は6位にランクインしたそうです。（1位ソウル、2位バンコク、3位ハノイ、4位ダナン、5位シンガポール）この冬、ご旅行先の選択肢として如何でしょうか。



名物の帰宅ラッシュ



夕焼けと存外煌びやかな夜景

近年ベトナム旅行が大人気で、一度足を運んだ旅行者の再訪も多いようです。物価の安さ、物理的距離の近さ、治安の良さ、寛容な国民性、歴史的な価値を有する観光スポット、多様な文化の影響を受けた建築物、新旧混合な街並み等々。海外旅行が初めての人にも、旅慣れた人にも選ばれやすいのだと思います。

皆さまは旅の計画を練る際、どのような点を軸にされるでしょうか。私はいつも「その場所・国のいいところをたくさん知りたい」と考えながら足

運びますが、ことベトナムにおいては、駐在直後からベトナム料理の魅力にどっぷり浸かってしまいました。

## 2. ベトナム料理

日本人の味覚に合う美味しい料理は、ベトナムの最大の魅力です。1人6,000円出せばミシュラン掲載店でお腹いっぱい食べられますし、400円出せば美味しい家庭料理が街中どこでも見つけられます。

日本でベトナム料理といえばフォー、バインミー、生春巻きが有名で、軽食が多いイメージです。私の場合、フォー60軒、バインミー30軒以上食べ歩いた後、徐々に（日本人が行かないような）ローカルグルメに導かれました。

そんな私ですが、今回 Feed Trade に寄稿させて頂ける貴重な機会を頂けま

したので、ここまで読んで頂いた皆様にグルメ情報のお裾分けをさせて頂き  
ます。次回のご旅行計画にお役立て頂けると幸いです。



上：国民食コムタム（400円）下；ベテラン焼き師



◇ご家族や会食で◇

[https://maps.app.goo.gl/2JPjmyemhTuWnxj69?g\\_st=ac](https://maps.app.goo.gl/2JPjmyemhTuWnxj69?g_st=ac)

◇よりディープなローカルグルメ◇

[https://maps.app.goo.gl/mjMKm6Pu8juRy73LA?g\\_st=ac](https://maps.app.goo.gl/mjMKm6Pu8juRy73LA?g_st=ac)



### 3. 人を知り、人のために生きる

私がまだ小学生の1990年後半頃、祖父がよくベトナムについて語っていました。内容は国の将来性や国民の献身性でした。当時だとまだ珍しい、ベトナムの奨学金留学生が家に来られたこともあったように思います。その時はなんだか分かりませんでした。今こうしてベトナムで仕事に携わり、その答え合わせをしているように感じます。



忘年会でコスプレしながら踊る多人種（本人左から2番目）

日本でもベトナムでも、どこでも。相手にリスペクトを持ち、その人のために何ができるかを考えながら、今後も社会人人生を歩んでいきたいと思えます。課題・お困りごとがありましたらドシドシお問い合わせ、お待ちしております！

本年もよろしく願いいたします。